

公共施設のコスト計算書

施設名	情報通信交流館		
所在地	高松市サンポート2番1号	供用開始年度	平成16年度
施設の種類	生涯学習施設、研修施設、展示施設	施設設置根拠	香川県サンポート高松交流拠点施設条例
設置目的	県民の情報リテラシーの向上、デジタル社会・かがわを担う人材の育成により本県の情報化を推進するとともに、サンポート高松の賑わいを創出する。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者（かがわ県民情報サービス(株)） 本施設は、BOT方式（※）によるPFIに基づく特定事業として平成16年度から平成25年度までの10年間にわたり整備・運営後、公募により選定した指定管理者により運営を継続している。 （※）BOT方式・・・民間事業者が施設を建設・所有し、事業期間にわたり維持管理・運営をし、事業終了後、公共に施設の所有権を移転する方式		
整備事業費	1,110,640千円	施設の概要	
整備費は事業者負担。PFI事業終了後、県に所有権が移転している。		【施設】 高松シンボルタワー タワー棟3階・4階及び5階部分 専有面積 3964.51㎡	
利用費目	利用料	【職員の状況】 常勤職員 23名（R8.4.1時点 情報通信交流館で常時勤務している職員） 8時間×22日＝176時間（1月あたり）	
貸室（1時間～全日） （大・中・小研修室、多目的ホール）	630 ～ 69,080円		
Setouchi-i-Base会費	2,000 ～ 20,000円/月		
Setouchi-i-Base 一時利用料	360円/時 （1日最大1,440円）		
かがわDX Lab会費	5,000円/月		
かがわDX Lab 貸室利用料	1,200円/時 （1日最大9,600円）		

行政コスト計算書					
【行政コスト】		令和 7 年度		（千円）	
項目		当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	人件費	70,844	21.4%	76,381	△ 5,537
	退職給与引当金繰入等				
	小計	70,844	21.4%	76,381	△ 5,537
物にかかるコスト	物件費	256,732	77.5%	234,989	21,743
	維持補修費	2,257	0.7%	838	1,419
	減価償却費	1,462	0.4%	349	1,113
	その他				
小計		260,451	78.6%	236,176	24,275
その他のコスト	公債費（利子のみ）				
	その他				
	小計				
行政コスト合計 ①		331,295	100.0%	312,557	18,738
【収入項目】					
使用料・手数料		23,125	7.0%	20,536	2,589
国庫支出金		59,545	18.0%	43,592	15,953
その他		3,360	1.0%	3,104	256
計 ②		86,030	26.0%	67,232	18,798
県単独負担額 ①－②		245,265	74.0%	245,325	△ 60

●利用の状況

（年間利用者数）

R5	93,437人
R6	93,663人
R7	89,687人

（貸室の利用率）

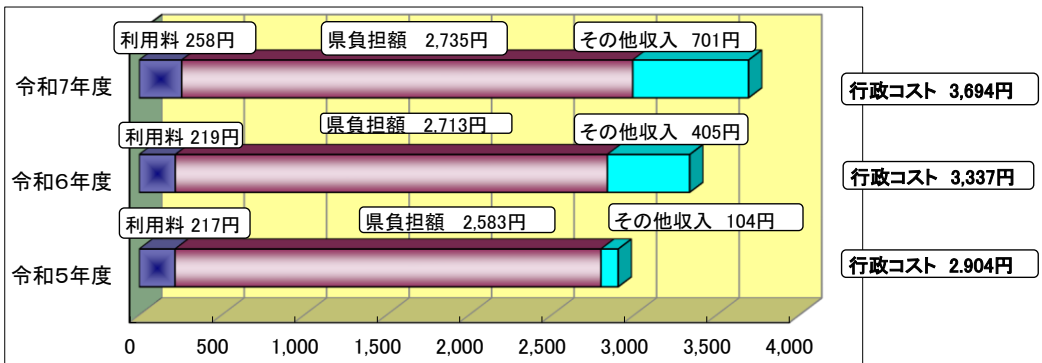
R5	33.8%
R6	26.2%
R7	23.3%

●コスト指標

（利用者1人当たりにかかるコスト）

R5	2,904円
R6	3,337円
R7	3,694円

利用者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

開設当初より指定管理者制度を導入し、適切な施設管理と利用者ニーズを捉えたプログラムを展開している。令和2年11月には施設の一部を改装して情報通信関連産業を中心としたオープンイノベーション施設「Setouchi-i-Base」を開設し、また、令和4年度にはデジタルを活用した地域課題解決に向けた官民共創拠点「かがわDX Lab」を整備・令和5年度に開設するなど、時代の潮流を反映した機能を追加し、新たな需要への対応を図るとともに、様々なイベント等の開催により認知度の向上や利用促進に努めている。